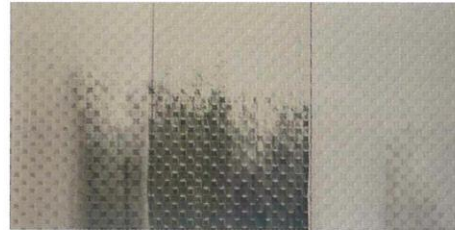


## ● 耐汚染性試験

- 使用している基材：塩ビ床材
- 塗装方法：スプレー塗装 1工程
- 使用量：0.1kg/m<sup>2</sup>
- 造膜条件：120℃ 90秒
- 汚染試験条件：カーボン粉末中に浸漬後、  
半分を真水にて拭取り、汚染性を評価

拭取処理 評価	無塗装		アクリル シリコン		VINYCOAT PVDF AQ 360	
	後	前	後	前	後	前
	×	××	××	××	○	○



右：拭取り前  
左：拭取り後

## ● 使用方法・使用条件

使用条件(各基材に対する密着性、造膜温度などのデータ)

用途例：塩ビ鋼板・家具・屋根材(防水材)・長靴・テント・ターポリンなど

条件		360	361	362	備考	
造膜温度 120℃	造膜性能(ガラス板上)	○	○	○	完全造膜 フィルム物性高い	
	フィルム硬度	F	HB	HB	鉛筆硬度	
	塩ビ別	硬質塩ビ	○	○	—	光学顕微鏡 にて確認
		軟硬質塩ビ	○	○	○	
軟質塩ビ		○	○	○		
造膜温度 60℃	造膜性能(ガラス板上)	○ <sup>+</sup>	○ <sup>+</sup>	○ <sup>+</sup>	高い融着造膜 常温より高い性能	
	フィルム硬度	HB	B	2B	鉛筆硬度	
	塩ビ別	硬質塩ビ	○	○	—	光学顕微鏡 にて確認
		軟硬質塩ビ	○	○	○	
軟質塩ビ		—	○	○		
造膜温度 20℃	造膜性能(ガラス板上)	○	○	○	融着造膜	
	フィルム硬度	HB	B	2B	鉛筆硬度	
	塩ビ別	硬質塩ビ	○	○	—	光学顕微鏡 にて確認
		軟硬質塩ビ	○	○	○	
軟質塩ビ		—	○	○		

製造  東日本塗料株式会社

本社 / 〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL 03(3693)0851(代)  
技術部 / 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL 0480(65)5880

販売 **三井物産ケミカル株式会社**

本社 / 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-5-6 TEL 03(3516)2648

[ビニコート]  
**VINYCOAT PVDF AQ<sup>®</sup>**

次世代を担うフッ素コーティング

 東日本塗料株式会社



## 塩ビ素材を代表とするプラスチック全般に使用できる 高性能な表面仕上剤(クリヤー塗料)

### 超耐候性

VINYCOAT PVDF AQ は、フッ素樹脂「カイナーアクアテック®」を主成分としたクリヤー塗料。  
15年から20年以上の超耐候性を有しています。

### 1液水性

VINYCOAT PVDF AQ は、水性1液クリヤー塗料。溶剤系塗料のような匂いが無いので、臭気を気にせず使用でき、塗布することで簡単に造膜します。

### 耐汚染性

VINYCOAT PVDF AQ は、塩ビ素材中に含まれる可塑剤のブリードをシャットアウトし、ベタツキによる表面汚染を生じません。



アルケマはフランス・パリに本社をおく、ビニル製品・工業用化学品および機能製品という密接に関連した3つの領域を統合し事業展開する世界有数の化学企業です。



Kynar Aquatec®は、焼付タイプの塗料用フッ素樹脂(Kynar500®)を40年以上にわたり製造・販売しているアルケマが、次世代向け環境対応材料として開発した、超耐候性を持つ水系エマルジョンです。  
アルケマが特許を有する特殊な分子設計により、高い造膜性と接着性をもつ被膜化が可能となり、耐候性・防汚性・バリア性などに優れた塗膜化が実現できます。また、アルケマはフッ素樹脂製造時におけるフッ素系界面活性剤の使用規制にいち早く取り組んできた企業であり、Kynar Aquatec®の製造においても、フッ素系の界面活性剤は一切使用されておりません。

### 【ビニコート】 VINYCOAT PVDF AQ

「VINYCOAT PVDF AQ」には、アルケマ製「Kynar Aquatec®(カイナーアクアテック)」が主原料として使用されています。  
東日本塗料(株)は、超耐候性の塗料用フッ素樹脂を製造するフランス・アルケマ社とライセンス契約(国内初)を結び、水性エマルジョンである「Kynar Aquatec®」をベースとしたクリアコート材料を製造しています。  
Kynar500®と同等の優れた耐候性に加え、低VOC、低水分付着性、防汚性、難燃性に優れ、塩ビなどの焼付不可能な基材にも塗布することができます。

## VINYCOAT PVDF AQ 360・361・362の基本性能

	360	361	362	備考				
荷姿	18kg石油缶			—				
不揮発分	37.2%	37.2%	37.1%	105°C 60min				
フッ素樹脂(PVDF)成分比	70%	58%	53%	全樹脂比率				
耐候性	高い	←	やや劣る	—				
塗膜の光沢	低い	→	高い	23°C乾燥				
乾燥条件によるフィルム性状	120°C 焼付乾燥造膜性	◎	◎	完全造膜 フィルム物性高い				
	塗膜の硬さ	軟硬質	←	軟質				
	60°C 強制乾燥造膜性	○+	○+	高い融着造膜 常温より高い性能				
	塗膜の硬さ	硬質	←	軟質				
	20°C 常温乾燥造膜性	○	○	融着造膜				
				塗膜の硬さ	硬質	←	軟質	

## 耐候性データ

